

家庭学習の手引き（3年生）

◎家庭で学習する習慣を定着しよう

3年生は、2年生までの積み重ねで、家で宿題をする習慣がだいぶ身についてきています。また、“宿題はその日にやって、翌日に提出するもの”という意識もあります。これからも、こういった基本的な習慣と意識を持って学習できるようにしていきましょう。

◎取り組む時刻を決めて、やり続けよう

毎日決まった時刻に学習することはむずかしいことですが、「学校から帰って来たらすぐに始める。」「ご飯を食べてからする。」など、その日の予定に合わせて、自分で時刻を決めて学習できるようにしていきましょう。

◎学習環境を整えてから取り組もう

2年生の家庭学習振り返りカードの様子から、「机の上の整理整頓がされていない。」「テレビやゲームをする時間のルールを守れていない。」など、自ら学習環境を整えて学習に取り組むことにはまだ課題があることがわかってきました。注意力や集中力が散漫なまま、「長時間机の前にいる」というのではなく、「電気をつける」「テレビを消す」「机の上を片づける」など、自分で学習環境を整えてから始められるようにしていきましょう。

◎自主学習にも取り組みはじめよう

3年生では、低学年で身につけた学習習慣・生活習慣をさらに高めていきます。あたえられた宿題を確実にすることは基本ですが、今の自分の課題に合った学習を見つけ、「自主学習」にも徐々に取り組んでいけるようにしましょう。内容については、少しずつ指導していきます。見守りをお願いします。（内容の例）算数で苦手な問題、読書、教科書の視写、日記、社会や理科の調べ学習、意味調べ 等

◎「10分×学年数（3）+10分」⇒「最低限40分」が家庭学習の目安です。

※あくまで宿題は家庭学習の一部です。

ただし、だらだら時間だけが過ぎれば「できた」と考えるのは、取りちがえです。集中してていねいに、自分で決めた目標を少しずつ達成できるよう、学習していきましょう。

◎2年生までの時間割の合わせ方では、忘れ物がいっぱい！

3年生はこれまでになかった社会、理科、総合（「総合的な学習の時間」）、保健などの教科が加わり、毛筆セットや半紙、リコーダーなど学習用具も多くなります。国語・漢字・算数・計算ドリル・社会・理科それぞれノートもあるので、ランドセルからすべてを一度出し、きちんと時間割を合わせましょう。

手じゅん

1. 学習の前にはすること

- ① 学校でもらってきたプリントなどを出して、家の人に見せる。
- ② テレビをけす、つくえの上をきれいにするなど、学習のかんきょうをととのえる。

2. 学習にとり組む

まずしゅくだいから！

- ① 本読み（音読） … 国語では、その日に読むものをきめてあります。できるだけ家の人に聞いてもらいましょう。
- ② 国語（漢字）の学習など … 漢字ドリルや教科書をよく見て、ゆっくりていねいに書きましょう。
- ③ 算数（計算）の学習など … ひっ算は、じょうぎを使って線をひくなど、ていねいに正かくにしましょう。
- ④ 自分でできるおうちの仕事 … 家ぞくの一員として、毎日きまった仕事をできるようにしましょう。

自主（じしゅ）学習

⇒自分で考えてすすめる学習。★これから、話をしていきます。

3. 学習がおわってからすること

- ① ふでばこの中の物をそろえる。〔けずったえんぴつ5本・じょうき・けしゴム・赤えんぴつ〕
- ② 時間わりを合わせて、明日のよういをする。〔一度すべてのものを出して、いるものをそろえて入れる〕
- ③ 夜、ねるまでに時間わりをしたら、朝もう一度たしかめる。